

1. 【開催案内】

公開シンポジウム「高校心理学教育と心理学(者)との効果的なつながりを育むために教室での心理学シリーズ 1」

2. 【開催案内】

公開シンポジウム「歴史教育シンポジウム 一新課程での大学入学共通テストと歴史教育―」

3. 【開催案内】

公開シンポジウム「分断化する社会の中で対話は可能か——ポスト・ソーシャルメディア時代の社会構築」

1. 【開催案内】

公開シンポジウム「高校心理学教育と心理学(者)との効果的なつながりを育むために教室での心理学シリーズ 1」

【主催】日本学術会議心理学・教育学委員会心の科学のキャリアパス構築分科会

【日時】令和 7 年 9 月 7 日(日) 13:40-15:20

【場所】東北学院大学五橋キャンパス 押川記念ホール(日本心理学会第 89 回大会内 第 1 会場)

【参加費】無料 ※第 89 回大会の他の行事に参加する場合は、参加費必須

【定員】1,000 人

【事前申込み】不要

【開催趣旨】

本公開シンポジウムは、心理学者が高校心理学教育の実情を知り、効果的に連携していくことを目指すと同時に、高校の先生方が心理学の授業実践についての実際問題について述べ、心理学者が教室のなかで出来る心理学について紹介する機会とする。具体的な事例は高校心理学教育の実情を知る有効な手がかりとなると考えられる。そのため、「心理学の授業の導入」および「感情についての授業実践例」を取り上げる。これらの話題は、心理学・教育学委員会心の科学のキャリアパス構築分科会で現在取り組んでいる、意思の表出「よりよい社会を実現するための心の科学教育の未来像」報告案の作成と展開に資するものである。なお、公益社団法人日本心理学会において 2018 年に発足した高校心理学教育小委員会の活動内容に深く関連するため、日本心理学会大会との同時開催としている。

【プログラム】<https://www.scj.go.jp/ja/event/2025/387-s-0907.html>

【問い合わせ先】

公益社団法人日本心理学会 jpa(a)psych.or.jp ※送信の際には(a)を@に置き換えてください。

2. 【開催案内】

公開シンポジウム「歴史教育シンポジウム 一新課程での大学入学共通テストと歴史教育―」

【主催】日本歴史学協会

日本学術会議史学委員会

同教育現場・社会における歴史実践と歴史認識に関する分科会

【後援】高大連携歴史教育研究会

【日時】令和7(2025)年10月25日(土)13:00～17:00

【場所】一橋大学(東キャンパス)第2号館2201教室(東京都国立市中2-1)
(ハイブリット開催)

【参加費】無料

【定員】500人

【事前申込み】要

以下の申込フォームより、申し込みください。

<https://keio-univ.zoom.us/meeting/register/TMVUB7PWT7aOFhu0QWr24w>

【開催趣旨】

日本歴史学協会と日本学術会議史学委員会は、昨年まで8回にわたる歴史教育シンポジウムで、高校の歴史教育改革のために新学習指導要領で導入された「歴史総合」を多角的に検討してきた。今回のシンポジウムでは、新課程による初めての大学入学共通テスト実施を受け、大学教育との接続の視点から「歴史総合」「世界史探究」「日本史探究」の出題について検討するとともに、高校教育における共通テストの位置付けを考えてみたい。

【プログラム】<https://www.scj.go.jp/ja/event/2025/387-s-1025.html>

【問い合わせ先】

鈴木茂(日本歴史学協会歴史教育特別委員会)

メールアドレス: shigerus(a)nufs.ac.jp ※送信の際には(a)を@に置き換えてください。

3.【開催案内】

公開シンポジウム「分断化する社会の中で対話は可能か——ポスト・ソーシャルメディア時代の社会構築」

【主催】日本学術会議哲学委員会

【共催】日本哲学系諸学会連合、日本宗教研究諸学会連合

【日時】2025 年 12 月 21 日(日)13:00-17:00

【場所】立教大学池袋キャンパス 11 号館 AB01 教室(ハイブリッド開催)

【参加費】無料

【定員】300 人

【事前申込み】要

以下の申込フォームより、申し込みください。

<https://forms.gle/9toYbrW5ZgGej7QN9>

【開催趣旨】

今日の社会における利害や意見の対立は、共存や相互承認に至ることなく、激しい分断へと導かれている。この分断は、コロナ禍によって対面交流が制限されるなか、ソーシャルメディアによって加速している。ソーシャルメディアや動画共有サイトの発達は、人々の情報共有を容易にしたが、考えが異なる者を敵とみなし攻撃することも日常化してしまった。

他方、SNS を利用した虚偽の政治宣伝への批判、若年層への SNS の禁止、AI 開発の制限、ネット使用の自己抑制など、情報技術に対抗するポスト・ネット文化とも呼べる新しい方向性が生まれつつある。この傾向が、さらに従来の社会の分断を大きくする可能性を孕んでいる。

そこで、本公開シンポジウムでは、ソーシャルメディアによって変容した現代の人間関係を踏まえながら意見の異なった人々を無視し、社会を分断するのではなく、自分たちの間にある差異や対立、緊張を対話によって表現し、社会へと成長させることができるのか、その可能性を追求していく。

【プログラム】<https://www.scj.go.jp/ja/event/2025/387-s-1221.html>

【問い合わせ先】

日本宗教研究諸学会連合事務局

メールアドレス: office.jfssr2008(a)gmail.com ※送信の際には(a)を@に置き換えてください。

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式X

https://x.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34